

今年度標語 「ヤコブは次の朝早く起きて、枕にしていた石を取り、それを記念碑として立て、先端に油を注いで、その場所をベテル（神の家）と名付けた。
(創世記28:18.19)

2021年5月2日 (No5)

主日礼拝

司会:高崎 晋 奏楽:松村宣恵

前奏 奏楽者
讃美歌 85 (二回) 一同
祈り 司会者
聖書 サムエル記下1章17~27節
(旧約聖書488頁)
ヨハネ福音書14章6~9節
(新約聖書196頁) 司会者
讃美歌 202 一同
説教 「友情一約束」 五味 一 牧師
讃美歌 352 一同
献金と感謝の祈り 一同
主の祈り 62 一同
頌栄 キリストの平和が (1.5) 一同
祝禱 一同
報告

新しく来られた方・久しぶりの方の紹介

【本日の集会】

◇主日礼拝 午後2時 カフェ・ぶらぶら
◇お茶の会 コロナウイルス感染防止のため休会

【今週の集会】

◇一緒に聖書を読み祈る会 カフェ・ぶらぶら
・5月5日(水) 午後7時
ゼカリヤ書9章9~8節
(旧約聖書1488頁)
讃美歌 496、507

【次週の予定】

◇主日礼拝
・5月9日(日) 午後2時 カフェ・ぶらぶら
・聖書 列王記上18章30~39節
(旧約聖書564頁)
マタイ福音書6章5~15節
(新約聖書9頁)
・説教 「祈り一対話」
五味 一 牧師
・讃美歌 204、483

◇第1回定例役員会 主日礼拝後

【来週の礼拝司会者を決めましょう】

①和田智子 ②広瀬秀幸 ③佐々木実 ④吉田公子
⑤伊藤知之 ⑥山根耕平 ⑦岸澤恵美 ⑧高崎晋 ⑨
山本潔 ⑩早坂潔 ⑪荻野仁

【集会統計】

集会名	参加者	献金
主日礼拝 (4月25日)	24名 (子名)	5,626円
祈禱会 (4月28日)	8名	

◇21年度定期教会総会延日公告

4月25日に予定していた「21年度定期教会総会」は、都合により5月23日(日)に延日します。お覚えください。

《教会員等の動き》

・五味一牧師 27日心臓冠動脈狭窄拡張手術を受け、経過良好で30日無事退院されました。感謝。

◇べてる関係報告

5月8日(土) べてる開所
① 新人職員当事者研究
② べてるwebセミナー「いま改めて振り返る、当事者研究の理念vol.5」『当事者研究の源流をたずねて～博進堂における一人一研究のあゆみ～』
博進堂 × 浦河べてるの家

頌栄 キリストの平和が

1. キリストのへいわが わたしたちのころの
すみずみにまで ゆきわたりますように
5. キリストのゆるしが わたしたちのころの
すみずみにまで ゆきわたりますように

【4/20 着工式から】 神の約束

ゼカリヤ書 8：4-9

浦河教会のみなさんは夢を見る人たちです。長い間夢見てきた浦河教会の新しい会堂は、今日、ようやく建築工事をはじめるときを迎えました。おめでとうございます。

古い時代から、人は仕事をはじめるとき怖れを抱きました。その土地や海の霊、方角や仕事の神々のご機嫌を損ねたり、関係者のうらみや妨害を受けないように、霊や神々をなだめて、作業に携わる者の安全を祈りました。いわゆる地鎮祭です。祟＝たたりや怒りを鎮＝しずめる意味です。わたしたちは、天や地、人に対してそのような怖れを持ちません。神を信じる者も神を知らない者も、神の創造と神の愛の支配のもとにあることを信じています。天も地も隣人も神に造られたもの、神の祝福を受けた贈り物です。

ゼカリヤ書のことばは、戦争で焼け落ちて、長く荒れ果てていた神の都エルサレムを、再び回復するという神の約束です。その時が来れば、広場には、おじいさんやおばあさんが集まってきてベンチに座わる。その手には長生きのしるしである杖を持っている。そこは小さい男の子や女の子がいっぱい集まって来て、喜びの声をあげて遊びに夢中になっている。さらに広場には、それまで人々が気にも留めないでいた貧しい人たちも呼び集められて、広場は笑いと喜びの声にあふれると、神による回復を約束しています。

ここに登場する老人や幼い子ども、そして貧しい人たちは、社会の中で価値の無い者、手のかかる者、厄介者とみられていた人たちです。でもね。元気に遊びまわる子どもたちを笑顔の老人たちが見守っているのは平和のしるしです。そこに貧しい人たち、弱い人たちも共にいるのは正義の実現です。

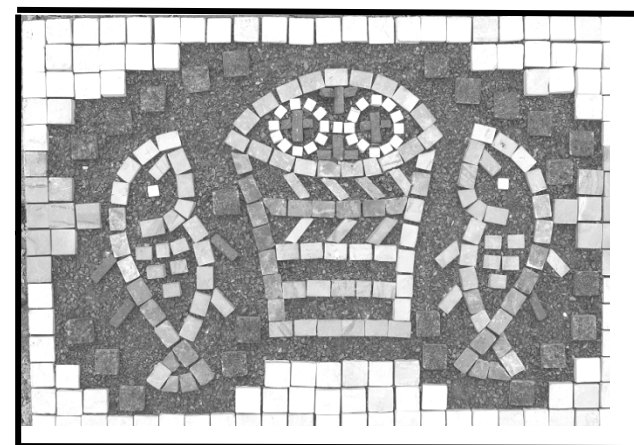
ここに建てられる会堂は、神がすべての人を集める広場、神の家です。それは神が愛する人たちを集め、笑顔と喜びの歌声があふれる一家団欒の広場です。自由の広場です。集るのは、教会関係者だけではありません。さまざまな苦勞を抱えている人、生きることに疲れた人、年齢を重ねた人、幼子、地域の人たち、お世話をする人たち・・・です。人はみな、ほかの人にはない恵みと賜物を神さまから預けられています。出し惜しみをすることなく、互いに持っている賜物を出し合って生きるよう祝福されているからです。

ここに建てられる会堂が、神の愛と祝福を受ける広場となることを願い、あわせて、この仕事に携わる人たちの安全と計画した建物が無事完成するよう祈る時です。この業が神の栄光をあらわすように祈ります。

日本キリスト教団浦河教会

週報

No.5 2021年5月2日



教会創立 1956年

〒057-0022

北海道浦河郡浦河町昌平町東通 32

電話 (FAX) 0146-22-2904

牧師 五味 一

電話 (FAX) 0146-26-3043